

(一社) 日本パラ陸上競技連盟 公認 パラ陸上競技指導員養成講習会実施要綱

(平成 29 年度)

1. 目 的

パラ陸上競技の必要な知識と技術を習得し、地域での中心的役割を担う指導員を養成する

2. 主 催

一般社団法人 日本パラ陸上競技連盟

3. 協 力

社会福祉法人 横浜リハビリテーション事業団

4. 日 時

平成 29 年 11 月 4 日 (土) 13:00-18:45 (受付 12:30-45) / 11 月 5 日 (日) 9:45-17:00

5. 会 場

障害者スポーツ文化センター横浜ラポール (〒222-0035 横浜市港北区鳥山町1752)
講義…大会議室 / 実技…ラポールグラウンド・100m走路他

6. 定 員

30名程度 (申込多数の場合は抽選となります。申込者全員にE-mailで結果をお知らせします)

7. 受講資格 (1) (2) を満たしている方

(1) 平成 29 年 4 月 1 日現在 20 歳以上 65 歳未満の方

(2) (公財) 日本障がい者スポーツ協会公認の初級指導員以上、または (公財) 日本体育協会公認陸上競技コーチ、JAAF公認ジュニアコーチの資格を有する方

8. 申込方法・申込期間・申込先

(申込方法) 申込期間に所定の申込用紙に必要事項を記載し、E-mailでお申し込みください
※E-mailでの申込が難しい方は、FAX045-475-2053 (小山) へお願いいたします。

(申込期間) 平成 29 年 9 月 20 日 (水) ~平成 29 年 10 月 11 日 (水) 必着

(申込先) koyama.y@yokohama-rf.jp

9. 講習内容（内容やスケジュールについては変更となる場合があります）

11月4日（土）	講習科目
13:00～13:50	開講式（本講習会の説明）日本パラ陸連の組織と指導者制度・アイスブレイク
14:00～15:00 講義	医学的視点から障害（身体）の基礎的知識と注意点
15:10～16:30 講義	コンディショニングとアンチドーピング（基礎）
16:40～17:30 講義	知的に障害のある選手への陸上競技の指導
17:40～18:30 講義	陸上競技用補装具（義足・義肢）の種類とその構造
18:35～18:45	事務連絡

11月5日（日）	講習科目
9:30～10:20 講義	国際クラス分け（基礎）
10:30～11:20 講義	WPA陸上競技規則（基礎）
11:30～12:20 講義	陸上競技のトレーニング理論と指導計画（基礎）
12:20～13:20	昼食（着替え・移動の時間を含む）
13:20～14:10 実技	陸上競技用車いす（レーサー）の特性とその構造
14:20～15:10 実技	投擲競技の基本的動作
15:20～16:10 実技	視覚障がい者の対応とガイドランナー・コーラーの方法
16:20～16:50	閉講式（指導者登録とアンケート記入）

10. 参加費

無料

11. 資格申請

2日間の講義をすべて受講した修了者は、（一社）日本パラ陸上競技連盟公認パラ陸上競技指導員の資格申請ができます。

12. その他

- （1）傷害保険は主催者で一括加入しますが、自己の責任において健康と安全に十分留意してください。
- （2）実技のある講義では、動きやすい運動に適した服装、シューズをご用意ください。
- （3）個人情報、法令を遵守し本講習会の連絡、報告等に使用するほか、今後の日本パラ陸上競技連盟の大会やイベントのお知らせ、（公財）日本障がい者スポーツ協会へ提供することがあります。
- （4）昼食は各自準備願います。また、宿泊は各自で手配をお願いいたします。（新横浜駅界隈が便利です）

問い合わせ先…障害者スポーツ文化センター横浜ラポールスポーツ課 小山
（TEL：045-475-2050 / FAX：045-475-2053）